



## 福岡支局

FUKUOKA

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前3丁目23番22号

シティ22ビル

TEL (092) 472-3887 FAX (092) 472-3888

## 工場増設で下松市と協定

## 山下工業所半導体装置部品増産へ

薄板をハンマーで叩いて、新幹線の先頭構体(顔)などを造り出す「打ち出し板金」や精密板金を手掛ける山下工業所(本社、山口県下松市、山下竜登社長)は先月28日、下松市と工場増設に関する協定を締結した。世界的に半導体の需要が高まる中、供給先の要請に応じて先端半導体製造装置向けの精密板金部品の製造を強化する。1億5000万円を投じて建屋の増改築や新規設備を導入し、生産能力を現在の2・5倍に引き上げる。

## 新規設備を導入

今回、既存建屋を改築し、2階の食堂を出荷場に転用するほか、

本社敷地東南にプラスタ作業場と専用検査場を新たに建設する。増

築面積はひさしなども含めて2200平方メートルで表面処理と検査、出荷場はそれぞれ2・5倍に拡張。生産化も行い、作業環境を向上させるほか、間接業務のDX化による生産性向上も進める。すでに一部工事に着手し、来年3月の操業開始を目指す。建屋のほか、新規設備として洗浄装置やアマ製製のネットワーク対応型ペンディングマシン、表面処理装置、キュービクルなどの導入を予定。部品供給先の日立ハイテクからの

## 株式会社山下工業所工場増設協定書調印式



調印式の様子。左から山下社長、縄田統括監、国井市長

年の節目。日立さんに育てられ、鍛えられ、地域に根差した板金加工の会社として末長くお役に立てるよう永続できる企業を目指した。

国井益雄市長は「山下工業所はハンマー一つで新幹線の顔を叩き出す打ち出し板金で世界に名をとどろかせている。これまで伝承されてきた技能と最新鋭の設備で今後も市内経済のけん引と地域の雇用創出にもつながると期待している。市としても県と一体となって

継続的に支援していきたいと語った。また、立会人で県商工労働部の縄田浩之・企業立地統括監は「数々の鉄道車両部品の製造を通じて鉄道産業の町・下松の発展を支え、共に歩んで来られた。高度な技術と崇高な理念を礎に事業領域を拡大され、県を代表する企業に成長。県としても今回の工場建設を含め事業活動が円滑に進むよう下松市と一体となつてできる限りの支援、協力をしていく」と述べた。

国内生産台数  
6月1.3%増加  
マツダ  
自動車大手のマツダ